



NPO法人日本ベジタリアン協会主催・日本ベジタリアン学会後援
フェスタ2017 日本ベジタリアン・アワード芸術部門ノミネーターによる
 ～パフォーマンス(歌唱&木彫制作動画)と座談会～

- 日時 6月18日(日) 午後2時30分
- 場所 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)8F
 大阪市北区中之島5丁目3番51号 TEL:06-4803-5555
- プログラム
 総会 2時30分～(会場8F)
 <第1部> 3時00分～(会場8F)
 講演会 なゆたさん(シンガーソングライター)
 城所ケイジさん(チェーンソーアート世界チャンピオン)
 <第2部> 5時～(会場11F)
 懇親会 立食パーティー(リーガロイヤルホテルシェフによるベジタリアン料理)
- 会費 第1部 3,000円(会員は無料)
 第2部 4,000円(懇親会費)
- 参加申込み・問い合わせ NPO法人日本ベジタリアン協会事務局

講師紹介

なゆた
 2005年14歳の夏初めて菜食の存在を知り、その日からヴィーガンに。2010年にアルバム『なゆたうたう』、翌年NHKテレビドラマ10『四十九日のレシビ』主題歌に起用された『宇宙のレシビ』を発表。第2回日本ベジタリアンアワード芸術部門ノミネーター。

城所ケイジ
 チェーンソーでの木彫刻世界チャンピオン。ベジタリアン歴10年。和歌山県内で捨て犬の保護や里親探し活動も行っている。チェーンソーアーティストとしての森林保全活動を推進。第2回日本ベジタリアンアワード「アーティスト賞」受賞。

【私たちの活動内容】 2016年度 後期

- 11月1日 ベジタリアン・ジャーナル47号発行
- 11月20日 京都ビーガングルメ祭り(梅小路公園) 後援・出席
- 11月23日 「大阪講演会」(カーニープレイス本町ビル)
- 11月25日 ベジタリアン食事・交流会(大阪市グリーンアース)
- 12月11日 第4回ミートフリーマンデー・ナイト《ベジと音楽の夕べ》(東京サロン) 後援
- 12月16日 ベジタリアン食事・交流会(大阪市グリーンアース)
- 12月31日 国連世界食料デー募金 82,500円
- 1月27日 ベジタリアン食事・交流会(大阪市グリーンアース)
- 2月24日 ベジタリアン食事・交流会(大阪市グリーンアース)
- 2月26日 第2回日本ベジタリアンアワード授賞式・懇親会(「名古屋市アイリス愛知」) 共催
- 3月31日 ベジタリアン食事・交流会(大阪市グリーンアース)
- 3月31日 発展途上国飢餓救済義援金 82,500円(国連世界食料デー募金を全額寄付)

USS 大豆から生まれた新素材



商品についてのお問い合わせ・不二製油株式会社USS事務局 サンプル購入申し込みはこちら 平日10:00~12:00 13:00~18:00 (土日祝日はお休みです)

業務用はこちら TEL:03-3541-5530 FAX:03-5550-3168 E-mail: info@ussfujioil.com URL: http://uss1.jp/

一般の方 TEL:03-3541-0020 ご購入は人や地球にやさしい暮らしのためのショッピングメール(SO000005)へ SO000005.com

●会場 MAP



- 京阪電中之島線「中之島」駅下車すぐ
- JR大阪駅前バスターミナルから市バス53系統または幹55系統で約15分「堂島大橋」バス停下車すぐ
- JR大阪環状線「福島駅」、JR東西線「福島駅」、阪神電鉄「福島駅」、地下鉄「阿波座駅(中央線1号出口、千日前線9号出口)」より徒歩10分
- ※JR「大阪駅」西口よりリーガロイヤルホテルバス運行

日本ベジタリアン学会認定アドヴァイザーセミナー

開催日・場所 6月18日(日)大阪国際会議場 8F

第一部 菜食と健康 11時30分～12時20分
 講師 NPO法人日本ベジタリアン協会代表、歯学博士 垣本充

第二部 途上国援助 12時30分～13時20分
 講師 日本国際飢餓対策機構 常務理事 清家弘久

*各受講費 1講座 2000円(受講者には修了証をお渡しします)
 参加申込 本協会事務局



☆発展途上国飢餓救済のための募金者

3万円 宮城智央
 5万円 垣本充、長野善行、高井明德
 3万円 関目実、仲谷一寿、竹村靖子、橋本明朱花、小嶺信一郎、鶴山好一、町田則一、金弘葉子、佐々木葵、南勲
 (3千円以上、敬称略、順不同)

●発行・編集 NPO法人 日本ベジタリアン協会
 JPVS(Japan Vegetarian Society)
 事務局: 〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目19-23
 ス튜디오新御堂410号室
 E-mail: info@jpv.org Tel: 06-6868-9860
 郵便振替: 00930-6-74013
 ホームページ: http://www.jpvs.org/



ベジタリアン・ジャーナル

JAPAN VEGETARIAN JOURNAL

NO. 48
 APR 2017
 J.P.V.S.

第2回日本ベジタリアンアワード授賞式が盛大に開催

大谷ゆみこさんに大賞
 落合恵子さんにMF賞など12件の賞が授与されました

第2回日本ベジタリアンアワード授賞式が2月26日に名古屋市のアイリス愛知で開催され、全国から100名を超えるベジタリアンが参加され、盛会を極めました。



▲大谷ゆみこさんと前回大賞受賞者の鶴田静さん等

<大賞>大谷 ゆみこ: 未来食つづつ創始者、フューチャー生活研究所 CEO。雑誌が主役の簡単・おいしいヴィーガン・ベジタリアン食システムを開発し「未来食つづつ」として、30年に渡り菜食の普及に尽力している。主な著書:『未来食』『ごはんの力』『野菜だけ?』など多数。女性初の学会認定マイスターとして、ベジタリアン学会誌に英語論文を掲載するなど、日本型菜食を広く海外に発信している。第1回日本ベジタリアンアワード・ヴィーガン賞受賞。日本ベジタリアン学会理事。

<ミートフリーマンデー賞>クレヨンハウス 落合 恵子: 作家。執筆と並行して、「クレヨンハウス」を東京青山、大阪江坂に主宰し、昨年12月に40周年を迎えた。著書に『おとなの始末』、『質問 老いることはイヤですか?』、『わたし』は「わたし」になっていく他多数。オーガニックレストラン「広場」では毎週月曜日をベジタリアンマンデーとしている。

<哲学賞>宮城 智央: ベジタリアンの医学と哲学に関する学術的発表多数。日本ベジタリアン学会認定マイスター、学会プレゼンテーション賞受賞。学会認定セミナー講師を務めるなどベジタリアニズムの啓発に尽力。日本ベジタリアン学会理事 日本脳神経外科学会認定の指導医・専門医 日本がん治療認定医機構の認定医 琉球大学附属病院脳神経外科助教を勤めている。

<パティシエ賞>山崎 友紀: ビタゴラスイーツオーナー兼パティシエ。植物性であることを忘れる程の感動のスイーツの数々を生み出し、全国で絶大な人気を誇るスイーツ教室、イベントを通じて、食と在り方を伝えている。ベジフェスなどのイベントでは開始1時間で完売するほどの人気ぶり。

<アーティスト賞>城所 ケイジ: チェーンソーでの木彫刻世界チャンピオン。ベジタリアン歴10年。和歌山県内で捨て犬の保護 & 里親探し活動も行っている。菜食肉体労働派として啓蒙活動を実施。チェーンソーアーティストとして森林保全活動を推進。

<アニマルライツ賞>CFT 明日への選択: ニューヨークを拠点にアニマルライツやミートフリーマンデーについて活動を展開し、日本へ世界のベジタリアン情報を発信している。「週に1日ベジタリアン」を学校やコミュニティで取り入れるべく、政府レベルで推進するための署名キャンペーンを、日本ベジタリアン協会と共同で行っている。

<YOGA賞>Yoshi: ヨガ指導者。思想家。「食」と「運動」と「知識」の調和のとれた「健全な身体・思考・精神」を目指して指導を続けている。地産地消(Local)、有機(Organic)、菜食主義(Vegetable)、自然調和(Eco-friendly)をテーマに頭文字から「LOVE cafe」(ヴィーガン対応カフェ)を名古屋にて運営する。

<企業賞>三育フーズ株式会社: 三育フーズは穀菜食を提唱して昨年(2016年)で120周年を迎える。穀類、野菜、果物、種実類、豆類、海藻類、キノコ類、その他、植物由来の食品を食の中心とするバランスのとれたベジタリアン(穀菜)食の製品製造と販売を通し

- 健康維持増進に貢献している。
- <企業賞>王様製菓株式会社: ANA(全日空)国際線に機内食としてJPVS推奨やハラール認証を受けたベジタリアン食品・ライスクラッカー(あられ)を提供している。また、グルテンフリーなどの商品も販売し、和風伝統菓子の国際的な商品づくりを行っている。
- <企業賞>わらべ村 桜井 祐子: 岐阜の自然食品店「わらべ村」オーナー。東海地区の自然食品のお店では最も代表的なお店の1つ。彼女の発信するライフスタイル・人柄に多くの人が集まり、定期的にわらべ村で開催される「わらべ村マルシェ」では多くのお客様が集まり毎回盛況となっている。全国各地のベジ市民イベントに参加し、菜食の普及に努めている。
- <企業賞>T'sレストラン 下川 祠左都: 東京・自由が丘「T'sレストラン」オーナー。「Smile Veg(健康とおいしさの両立を目指した新たな食文化)」を国内外に発信。系列店「T'sたんたん」を東京駅構内と仙台で展開。さらに、地方自治体と連携した小中学校の学校給食への参画や、大学への学食メニューの提案など、菜食啓発に幅広く活動している。
- <企業賞>アインソフ 白井 由紀: ビーガンレストラン「アインソフ」オーナー。2009年銀座店、歌舞伎町店をオープン。2016年12月に銀座本店を建て替え、再オープン。同年、株式会社みんなのごはんを事業部とし、JALの機内食ベジタリアンミールを担当。「本当の自分に戻る」をテーマに菜食を多くの方に楽しんで頂く環境を目指している。

CONTENTS

- P1...第2回日本ベジタリアンアワード授賞式
- P2...大阪講演会(日本ベジタリアン学会と共催)
 「大豆は良好なタンパク源」.....土田 満氏
- P3...日本ベジタリアン学会第16回大会報告
- P4...フェスタ2017、ベジタリアンアドヴァイザー・セミナー
 JPVSベジクッキングセミナー
 活動紹介